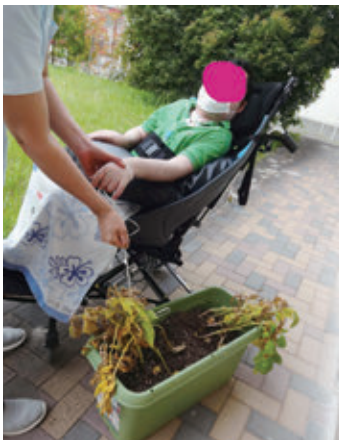
通所支援事業のひとコマ



通所支援の中庭では、今年も園芸活動を行っています。5月下旬には、春先にプランターに植え付けたジャガイモの収穫を行いました。ジャガイモにビニール紐をかけて、利用者さんと一緒に引っ張ると、ちょっと小ぶりの芋がゴロゴロ!種芋2つから20個ほど収穫することができました。利用者の皆さんにお土産として持ち帰ってもらいましたが、お味はいかがだったでしょうか。

ひまわりは順番に花が咲いて、今は種を実らせているのかすっかりお辞儀をしています。そのかわり療育活動で制作した「ひまわり」が、通所支援のお部屋の中を彩っています。この「ひまわり」は、お花紙の色を利用者さんに選んでもらい、スタッフと一緒にぎゅっと握ったり丸めたりして、一つひとつ丁寧に貼り付けたものです。売店横に展示していましたが、ご覧いただけたでしょうか。よろしければ感想などお知らせくださいね。





（療育指導室長
村松　順子）

糖尿病ワンポイントアドバイス No.24

～体重と健康を整える短期入院プログラム～



当院では、肥満症やそれに関連する健康問題に対して、外来だけでなく短期入院での専門的な評価と実践を行っています。体重の変化には睡眠、ホルモン、代謝、生活リズムなど多くの要因が関わるため、まず医学的な視点から丁寧に状況を整理することが大切です。

入院中は、外来では時間がかかり、実施が難しい PSG（睡眠ポリグラフ検査）や CT、各種負荷テストを集中的に行い、背景にある要因を詳しく評価します。看護師との面談では生活リズムや行動のクセを振り返り、管理栄養士による食事指導では、実際に提供される食事を食べながら、量や組み合わせの“ちょうどよさ”を体感していただきます。

さらに、リハビリスタッフとともに 無理なく続けられる運動療法 を学んでいただきます。説明だけで終わりがちな外来と異なり、入院では「検査・指導・実践」を一気に行えるため、退院後の生活に結びつきやすいのが特徴です。入院で得た気づきや習慣は、その後の外来につなげ、退院後も継続できるようにサポートしていきます。

当院の専門外来は紹介制で運用しています。気になることがあれば、まずはかかりつけ医へご相談ください。　（糖尿病・内分泌内科　橋本　礼）

今月のみえツゥちゃん

みなさまも、
どしどし応募して
くださいね。



たのしそうなツゥちゃん
おリボンもつけてもらって
ごきげんですね
ありがとうございます

なつのさん



三重病院
インスタグラム
こちらから
どうぞ